

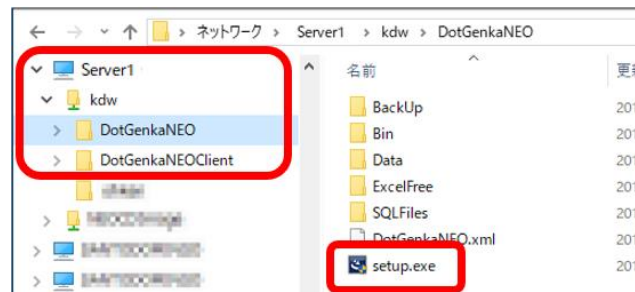
クライアント インストール

(LAN 追加ライセンス分)

【1】 基本システムの新規インストール

LAN 追加ライセンス分のインストールをパソコンごとに行います。

1. クライアント側のパソコンで、ネットワークコンピュータからコンピュータ名で、基本システムサーバーインストール時に自動作成された「KDW」のフォルダを開きます。その中の「DotGenkaNEO」に「Setup.exe」がありますので、そちらをダブルクリックすると、クライアントセットアップが始まります。

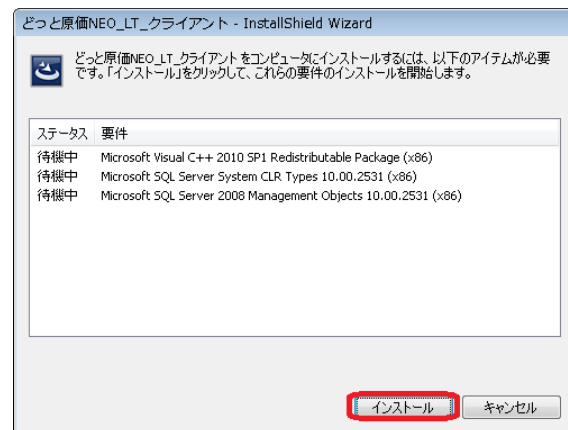


2. 右図のように、クライアントに必要なアイテムのインストールの一覧が表示されましたら、「インストール」を選択し、アイテムのインストールを行います。

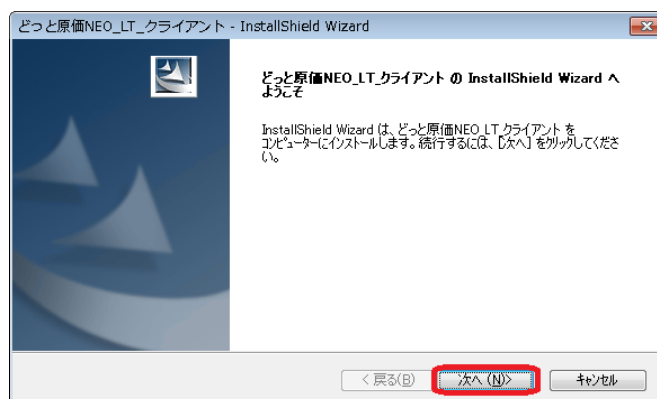
※インストールが必要なアイテムは右の3アイテムとなります。

既にインストールされているアイテムは一覧に表示されません。

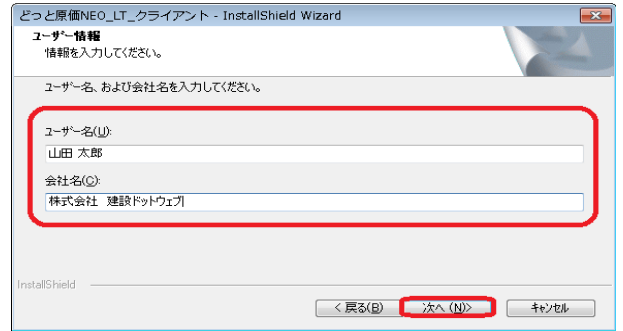
また、全てのアイテムがインストールされている場合、この画面は表示されません。



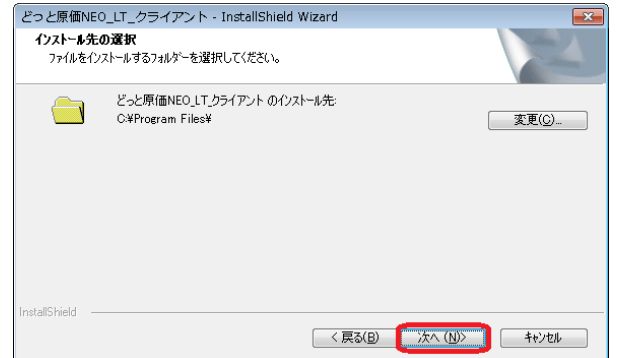
3. 右図の画面が表示されますので、「次へ」を選択します。



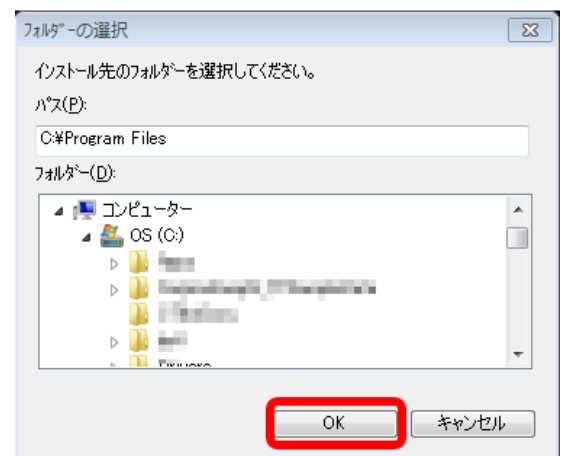
4. ユーザー情報の画面が表示されますので、「ユーザー名」、「会社名」を入力します。ユーザー名、会社名は全角換算64文字以内で入力してください。入力が終わりましたら「次へ」を選択します。



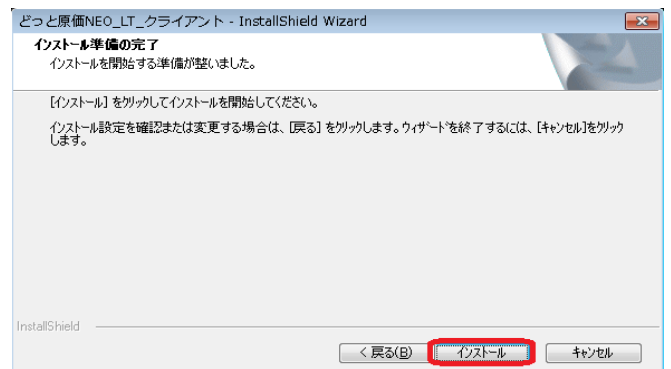
5. 次に、「インストール先の選択」画面が表示されますので、『どっと原価NEO シリーズ』をインストールするドライブを指定します。あらかじめ、こちらで指定したインストール先フォルダが表示されますので、そのままよい場合は「次へ」を選択し、手順7. へお進みください。インストール先フォルダを変更したい場合は「変更」を選択し、手順6. へ進んでください。



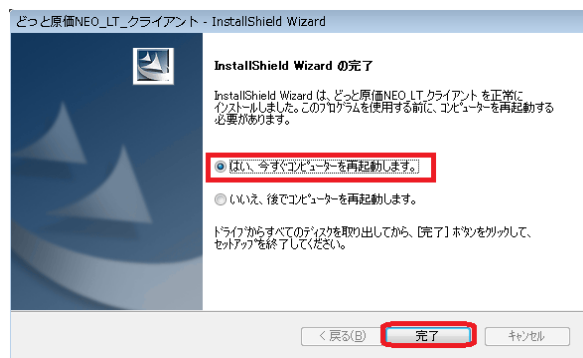
6. 「フォルダーの選択」画面が表示されます。インストールしたいフォルダを選択し、「OK」を選択します。「インストール先の選択」画面に戻りますので、「次へ」を選択してください。



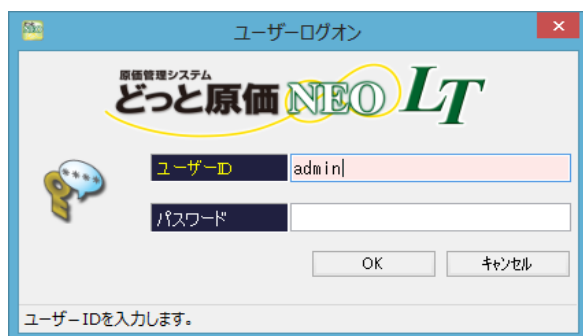
7. インストールの準備が完了すると、右図の画面が表示されます。「インストール」を選択すると、インストールが始まります。



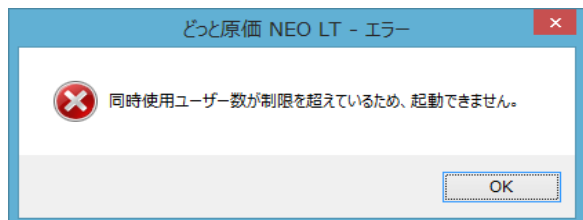
8. インストールが終了すると、InstallShield Wizard の「完了」画面に進みます。
「完了」を選択してコンピューターを再起動してください。
『どっと原価 NEO シリーズ』クライアントセットアップの完了です。



9. 『どっと原価 NEO シリーズ』のアイコンをダブルクリックして起動します。
【会社選択】画面より会社を選択して、ログインボタンを選択します。
【ユーザーログオン】画面でユーザーIDを入力し、OK ボタンを選択することでログインできます。



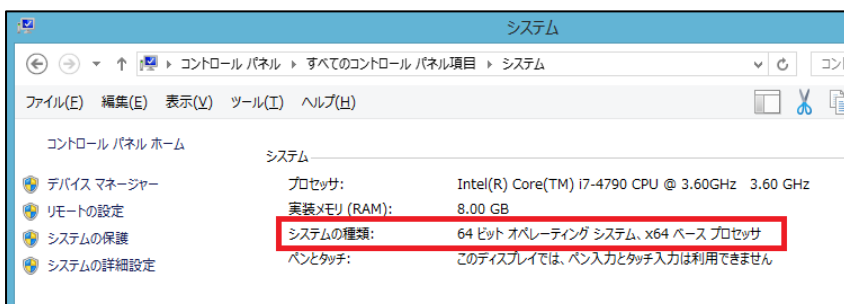
ログイン時、ご契約クライアント数を超えた場合、右図のようなメッセージが表示されます。



インストールが完了しましたら、ネットワーク環境の設定を行います。
ご利用いただくクライアント機の OS が 32bitまたは 64bitにより設定が異なります。
32bitOS ご利用の場合 (→P4)、64bitOS ご利用の場合 (→P5)

《OSの確認方法》

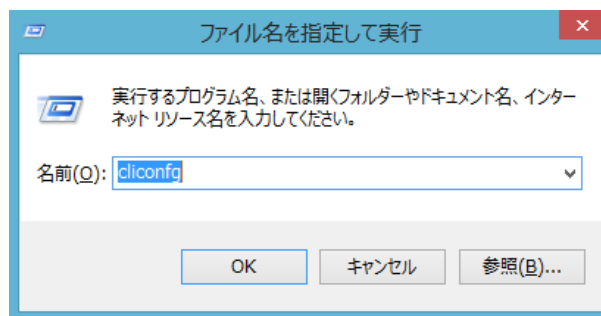
「コントロールパネル」-「システム」の「システムの種類」で確認できます。



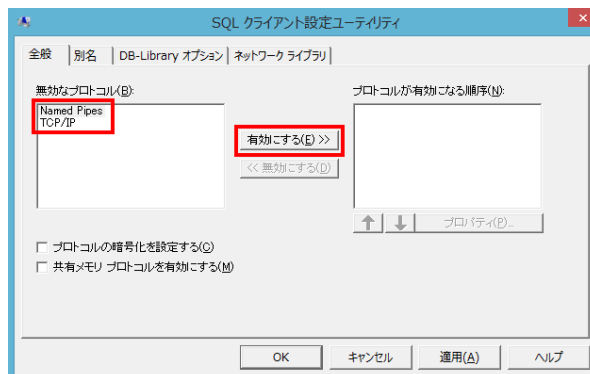
① 32bitOSご利用の場合

10. キーボードの「Windows キー」+「R」を押すと【ファイル名を指定して実行】画面が起動します。

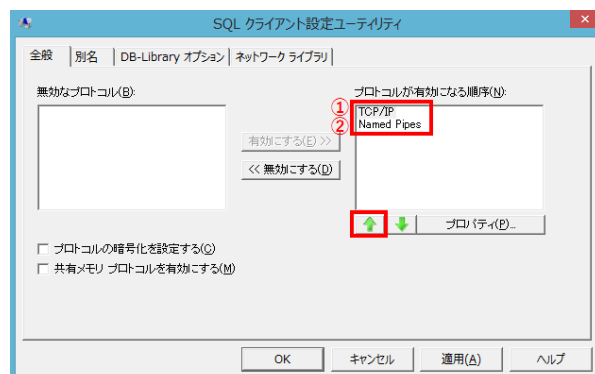
「cliconfg」と入力して「OK」を選択し、【SQL クライアント設定ユーティリティ】を起動します。



11. 無効になっているプロトコルの「Named Pipes」、「TCP/IP」を選択して「有効にする」のボタンを選択します。



12. 有効になっているプロトコルに「Named Pipes」、「TCP/IP」が入りましたら、「TCP/IP」が上段に来るように「上矢印」ボタンで順番を入れ替えて、「OK」を選択します。



13. 『どっと原価 NEO シリーズ』のアイコンをダブルクリックして起動します。
【会社選択】画面より会社を選択して、ログインボタンを選択します。
【ユーザーログオン】画面でユーザーID を入力し、OK ボタンを選択することでログインできます。
以上で 32bitOS の設定は完了です。



※ご注意※

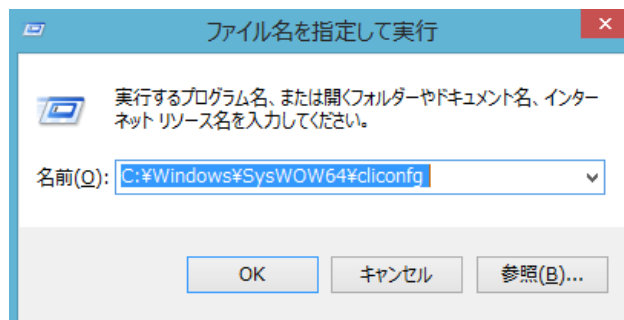


お使いの PC にインストールされているアンチウイルスソフトなどの影響で、『どっと原価 NEO シリーズ』が起動しない場合があります。その場合、以降手順 14～(→P6) の設定をお試しください。

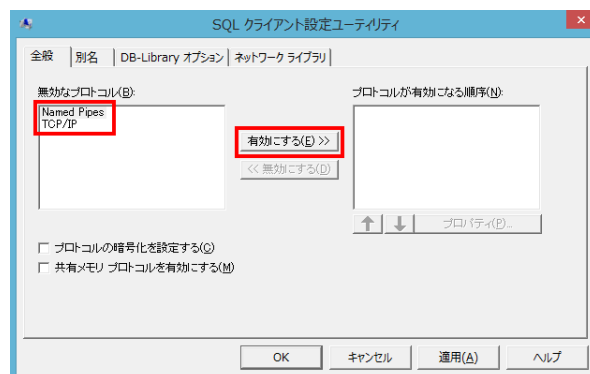
② 64bitOSご利用の場合

10. キーボードの「Windows キー」+「R」を押すと【ファイル名を指定して実行】画面が起動します。

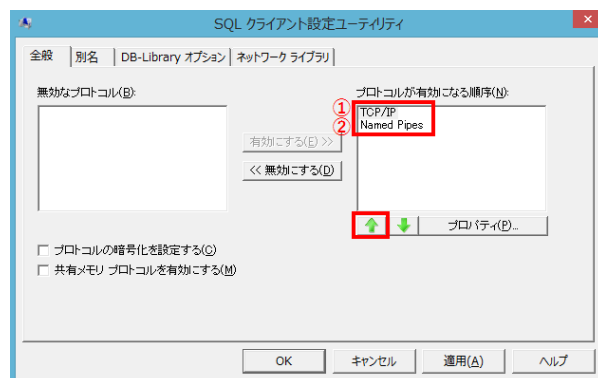
「C:¥Windows¥SysWOW64¥cl iconfg」と入力して「OK」を選択し、【SQLクライアント設定ユーティリティ】を起動します。



11. 無効になっているプロトコルの「Named Pipes」、「TCP/IP」を選択して「有効にする」のボタンを選択します。

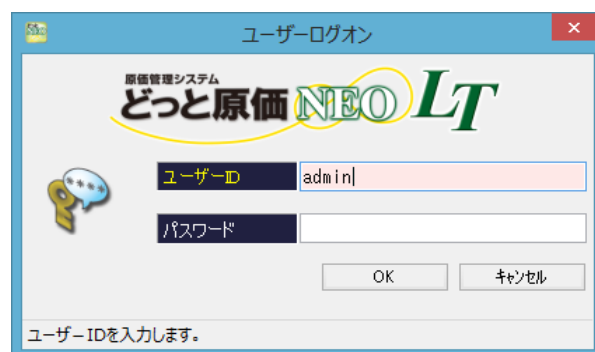


12. 有効になっているプロトコルに「Named Pipes」、「TCP/IP」が入りましたら、「TCP/IP」が上段に来るように「上矢印」ボタンで順番を入れ替えて、「OK」を選択します。



13. 『どっと原価 NEO シリーズ』のアイコンをダブルクリックして起動します。
【会社選択】画面より会社を選択して、ログインボタンを選択します。
【ユーザーログオン】画面でユーザーID を入力し、OK ボタンを選択することでログインできます。

以上で 64bitOS の設定は完了です。



※ご注意※



お使いの PC にインストールされているアンチウイルスソフトなどの影響で、

『どっと原価 NEO シリーズ』が起動しない場合があります。その場合、以降手順 14～(→P6)の設定をお試しください。

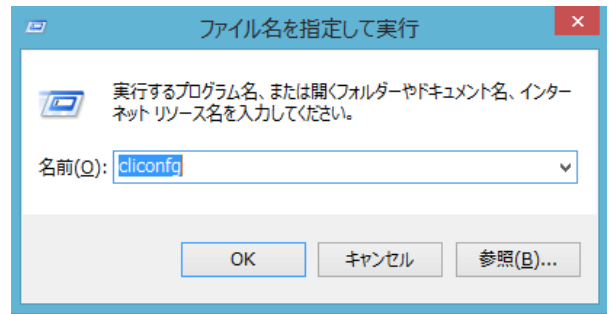
14. キーボードの「Windows キー」+「R」を押すと【ファイル名を指定して実行】画面が起動します。

32bitOS の場合は「cmd /c net use */>

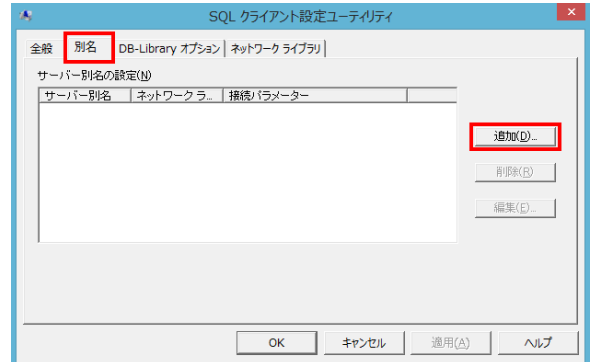
64bitOS の場合は「cmd /c net use */>

と入力して「OK」を選択し、【SQL クライアント設定ユーティリティ】を起動します。

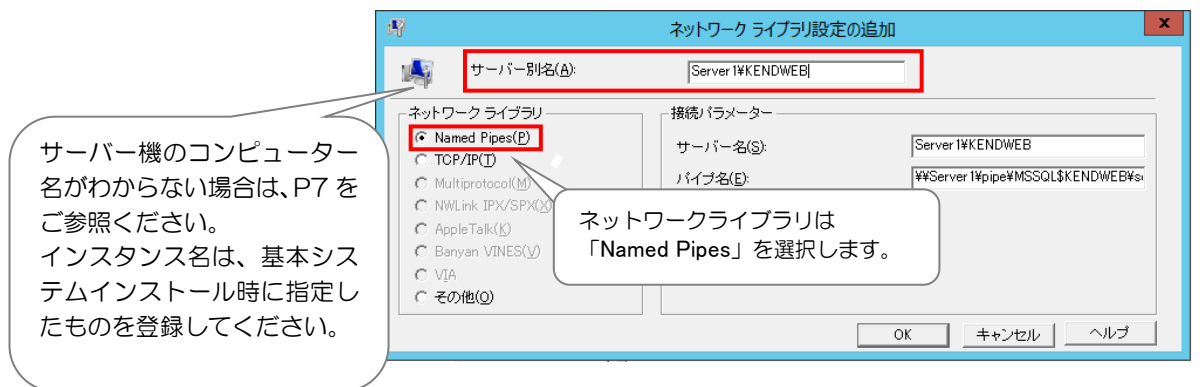
※画面は 32bitOS になります。



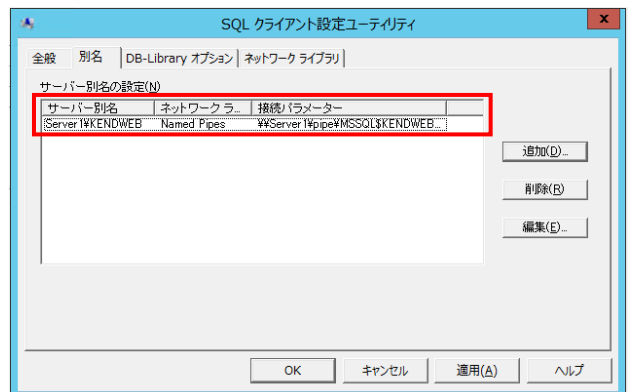
15. 「別名」タブを選択します。サーバー別名が登録されていなければ、「追加」ボタンを選択して、追加登録を行います。



16. サーバー別名に「サーバー機のコンピューター名¥KENDWEB (インスタンス名)」を登録し、「OK」ボタンを選択します。



17. 右のようにサーバー別名が設定されますので、「適用」または「OK」ボタンを選択します。



18. 『どっと原価 NEO シリーズ』のアイコンをダブルクリックして、起動をご確認ください。

※1 サーバー機のコンピューター名がわからない場合は、サーバー機で『どっと原価 NEO シリーズ』を起動し、下記メニューからご確認ください。(通常は各クライアントからでも確認できます)



「サーバー」に記載されているものがサーバー機のコンピューター名です。
(この場合は「Server1」です。)